

新学習指導要領における小学校外国語検定教科書の研究

和田 憲明

要旨

本研究の目的は、新学習指導要領実施のもと小学校現場で使用される外国語検定教科書の分析を行うことである。7社の出版社による検定教科書の単元で扱われている言語材料、題材などの構成要素の分析を行った。また小学校外国語教材『We Can!』と検定教科書との構成要素の比較を行うことによって、各社の検定教科書の特徴を分析した。

今回の研究を通して、小学校外国語検定教科書の分析から以下の点を確認することができた。

- ① 7社の検定教科書のすべてが、言語材料、題材を中心とする単元構成要素において、文部科学省の小学校外国語教材『We Can!』の影響を強く受けており、外国語を通して高学年の児童の興味・関心に応えるためにはさらなる内容の充実が求められる。
- ② 7社の検定教科書が『We Can!』の内容を踏襲している結果、シラバスはこれまでの中学校検定教科書と同様に文法シラバスとなっている。そのため、これまで「外国語活動」の授業実践から培われてきた、中学校とは異なる小学校外国語教育の特性を生かすことが難しい状況を生み出している。

キーワード：新学習指導要領、小学校英語教育、外国語検定教科書、単元構成要素

1. はじめに

文部科学省は2017年3月に小中学校における新学習指導要領を公示し、2020年度から小学校において、2021年度から中学校において新学習指導要領による教育課程が実施されている。学習指導要領の改訂のポイントとしては、児童生徒が未来を切り拓くために必要な資質・能力を確実に育成すること、現行学習指導要領の枠組みや教育内容を維持した上で、知識の理解の質をさらに高め、「確かな学力」を育成すること、「豊かな心や健やかな体」を育成することが挙げられている。

また新学習指導要領の基本的な考え方を実現させるために、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出していけるよう、全ての教科等を、①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等の三つの柱で再整理するよう求めている。そしてこのような知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」を実現させるためには、教育現場におけるこれまでの教育実践の蓄積に基づく授業改善の活性化が不可欠であるとされている。

今回の学習指導要領改訂の大きな特徴として、小・中・高等学校一貫の外国語教育の充実が挙げられる。小学校において、中学年で「外国語活動」を、高学年で「外国語科」を導入するとともに、小・中・高等学校一貫した学びを重視し、外国語能力の向上を図る目標を設定し、児童生徒の外国語力を育成することが求められている。その中で、外国語教育の目標としてグローバル化社会に必要なコミュニケーション能力の育成が挙げられている。

2. 研究の目的及び方法

本研究の目的は、新学習指導要領実施のもと小学校現場で使用される外国語検定教科書の分析を行うことである。

英語教科書に関する先行研究としては、佐藤・秋田谷 (2018)、出口マクドナルド (2019)、立花 (2018)、平川・萬谷 (2018)、早瀬 (2017)、米崎・伊東 (2010) などが挙げられる。佐藤・秋田谷 (2018) は小中連携の視点から小学校外国語活動教材『Hi, friends!』と中学校英語検定教科書の語彙における高頻度動詞リス

トを作成し、コロケーションの比較を行った。また出口マクドナルド (2019) は、異文化理解の視点から小学校外国語教材『We Can!』を異文化理解能力の3要素(態度、知識、スキル)の観点から分析を行い、高学年の児童に対しては、態度だけでなく知識やスキルに該当する教材が必要であることを指摘している。立花 (2018) は、『We Can!』のLet's Watch and ThinkとSmall Talkの活動に焦点を当てて、談話分析を行っている。平川・萬谷 (2018) は、思考力・判断力の視点から日本と韓国の小学校英語教科書及び教材において思考を要する活動がどの程度含まれているか分析を行った。早瀬 (2017) は4技能の視点から韓国と中国の小学校英語教科書を分析し、「読む」「書く」活動の学年進行に伴う増加傾向を指摘した。また米崎・伊東 (2010) は、フィンランドの小学校英語教科書を分析し、その特徴として大量の言語材料・言語活動、組織的・螺旋的な文法指導、自学自習の要素などを挙げている。

日本における英語教科書を対象とした分析は、構成要素分析、社会文化的分析、歴史的な分析、教材分析に分けられる(王, 2013)が、本研究では7社の出版社による検定教科書の構成要素の分析を行う。特に新学習指導要領による新教育課程で使用される小学校外国語検定教科書は、戦後初めての小学校における外国語検定教科書であり、その分析を行うことは、今後展開される小学校外国語教育において大いに意義があると考えられる。

2020年度からの小学校学習指導要領実施の移行期間において使用する小学校外国語教材として、『We Can!』が文部科学省により作成されている。文部科学省が提示した外国語学習教材『We Can!』と検定教科書との構成要素の比較を行うことによって、各社の検定教科書の特徴を分析する。また2011年度から開始された小学校「外国語活動」の教材として作成された『英語ノート』、『Hi, friends!』、『Hi, friends! Plus』、『Let's Try!』の単元の構成要素の分析も行う。これらの分析を行うことによって、「外国語活動」と教科「外国語」との関連性を明らかにしたい。

3. 研究内容

3.1 文部科学省作成外国語教材

前回の学習指導要領の改訂に伴い、2011年度から全国の公立小学校において5年生及び6年生で年間35単位時間の「外国語活動」が全面実施されることとなった。それに先駆けて、2008年文部科学省は「外国語活動」用の教材として『英語ノート1』、『英語ノート2』を作成し、全国の小学校に配布した。『英語ノート』は戦後最初の文部科学省が認定する小学校における英語学習教材である。表1、表2は『英語ノート』の内容(タイトル、言語材料、題材)についてまとめたものである。

『英語ノート』は、小学校学習指導要領が定める「外国語活動」の目標となっている「外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながらコミュニケーションの素地を養う」ことをその学習の目的としているため、文字による英語の単語や文の記述はほとんど見られず、写真や絵を使用したLet's Play, Let's Listen, Activityといった言語活動を示した紙面構成となっている。

2011年度から全面実施された「外国語活動」の授業実施に向けて使用された『英語ノート』は2012年に事業仕分けのため廃止され、代わりに『Hi, friends! 1』、『Hi, friends! 2』が英語学習教材として使用される。

『英語ノート』、『Hi, friends!』は学校教育法第34条が定める教科用図書ではないため、法的使用義務はなく、各小学校の裁量にその使用は委ねられてきたが、多くの小学校では授業計画の作成や英語指導において、有益で助けになる教材として評価されてきた(杉山, 2018)。

表1 『英語ノート1』の単元構成

Lesson	Title	主な言語材料	題材
1	Hello. Bonjour.	Hello. Jambo. Bonjour. Boa tarde.	世界のあいさつ
2	I'm happy.	How are you? I'm fine.	ジェスチャー
3	How many?	one, two, three, four...	数遊び
4	I like apples.	I like, I don't like	自己紹介
5	I don't like blue.	Do you have a cap?	衣装
6	What do you want?	I want spaghetti.	外来語
7	What's this?	What's this? It's a pencil case.	クイズ大会
8	I study Japanese.	I study social studies on Tuesday.	時間割
9	What would you like?	I'd like corn flakes and milk.	ランチ・メニュー

表2 『英語ノート2』の構成

Lesson	Title	主な言語材料	題材
1	That's right.	The alphabet	アルファベット
2	Aa Bb Cc	The alphabet, numbers 10-99	大文字, 小文字
3	When is your birthday?	Months of the year	誕生日
4	I can swim.	I can play baseball. Can you play the piano?	できることの紹介
5	Turn right.	Go straight. Turn left at the second corner.	道案内
6	I want to go to Italy.	I want to see kangaroos and koalas.	行きたい国
7	What time do you get up?	I take a bath at nine.	一日の生活
8	Please help me.	Please help me.	オリジナル劇
9	I want to be a teacher.	What do you want to be?	将来の夢

『Hi, friends!』のlessonの構成及び内容は前教材『英語ノート』の内容をほぼ踏襲したものとなっているが、紙面において英語の単語や英文などの文字を盛り込むなど、初期の外国語学習において文字が果たす役割を意識した紙面構成となっている。

表3及び表4は、それぞれ『Hi, friends! 1』、『Hi, friends! 2』の扱う内容を一覧にしたものである。

表3 『Hi, friends! 1』の単元構成

Lesson	Title	主な言語材料	題材
①	Hello!	Hello. Jambo. Bonjour. Boa tarde.	世界のあいさつ
②	I'm happy.	How are you? I'm good.	ジェスチャー
③	How many?	one, two, three, four...	数遊び
④	I like apples.	Do you like apples?	好きなもの
⑤	What do you like?	What animal do you like?	インタビュー
⑥	What do you want?	The alphabet, numbers 1-60	アルファベット探し
⑦	What's this?	What's this? It's an eraser.	クイズ大会
8 (G5)	I study Japanese.	What do you study? I study social studies.	夢の時間割
9 (G5)	What would you like?	What would you like? I'd like a hamburger.	ランチ・メニュー

表4 『Hi, friends! 2』の単元構成

Lesson	Title	主な言語材料	題材
①	Do you have "a" ?	Do you have ~? Yes, I do. No, I don't.	アルファベットクイズ
2 (G6)	When is your birthday?	Months of the year	友だちの誕生日
3 (G5)	I can swim.	I can help people. I can help the Earth.	できることの紹介
④	Turn right.	Where is the school? Turn left/left.	道案内
5 (G5)	Let's go to Italy.	What country do you want to go?	旅行に誘う
6 (G6)	What time do you get up?	I take a bath at 9:30.	一日の生活
7	We are good friends.	Let's go to Onigashima. We are strong and brave.	オリジナルの物語
8 (G6)	What do you want to be?	I want to be a florist.	夢宣言

「外国語活動」の完全実施から3年目の2014年、「教育再生実行会議」の第3次提言において、小学校英語学習の抜本的拡充、実施学年の早期化、教科化、指導時間増などが提案された。それを受けて、2016年に文部科学省の「英語教育の在り方に関する有識者会議」は、小学校5・6年生における英語の教科に向けて小学校固有の教科案を提案した。これを受けて作成された小学校英語学習補助教材が『Hi, friends! Plus』である。『Hi, friends! Plus』は、2016年度から2017年度にかけて研究開発校において使用され、その効果の検証が行われた。

小学校5・6年生用の英語補助教材『Hi, friends! Plus』は、「聞く」「話す」に加えて、基本的な表現を用いた「読む」「書く」の育成を含めたコミュニケーション能力の基礎を養うことを目的としており、映像や音声を活用した「アルファベット文字の認識」「日本語と英語の音声の違いや特徴への気づき」「語順の違いなど文構造への気づき」などの指導に必要な要素を含んでいる (IID, 2016)。

2017年に文部科学省は新学習指導要領の告示を行い、2018年度

から2019年度の2年間は新学習指導要領の全面実施までの移行期間となった。文部科学省による検定を受けた教科書が作成されるまでの移行期間において使用する英語学習教材として作成されたのが、3・4年生の「外国語活動」用の教材『Let's Try! 1』、『Let's Try! 2』と5・6年生の教科「外国語（英語）」用の教材『We Can! 1』、『We Can! 2』である。

表5・表6はそれぞれ『Let's Try! 1』、『Let's Try! 2』の単元を構成する要素について、表7・表8は『We Can! 1』、『We Can! 2』の単元構成についてまとめている。

新学習指導要領における3・4年生の「外国語活動」用の教材『Let's Try! 1』、『Let's Try! 2』は、文部科学省が以前の5・6年生の「外国語活動」用に作成した『Hi, friends! 1』、『Hi, friends! 2』の内容を踏襲して作成された部分が多くみられる。表3の『Hi, friends! 1』の内容の内、Lessonの数字を四角囲みにして示したLesson 1からLesson 7の内容はほぼ『Let's Try! 1』でも使用されている。残りのLesson 8と9はそれぞれ5年生の教材『We Can! 1』のUnit 3とUnit 8に使用されている。

表5『Let's Try! 1』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	Hello!	Hello. Hi. I'm Hinata.	自己紹介
②	How are you?	How are you? I'm happy.	感情、人の様子
③	How many?	How many apples?	数
④	I like blue.	Do you like blue? Yes, I do. / No, I don't.	虹の色 好きなもの
⑤	What do you like?	What sport do you like? I like soccer.	好きなもの
6	ALPHABET	Card 'A,' please. Here you are.	アルファベット 大文字
⑦	This is for you.	What do you want? A star, please.	グリーティング カード
⑧	What's this?	It's a fruit. It's green.	漢字クイズ
9	Who are you?	Are you a dog? Yes, I am. / No, I'm not.	動物クイズ

表6『Let's Try! 2』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
1	Hello, world!	Good morning / afternoon. Goodbye.	世界のあいさつ
2	Let's play cards.	How's the weather? It's sunny.	世界の遊び、天候
3	I like Mondays.	What day is it? It's Monday.	好きな曜日
4	What time is it?	What time is it? It's 8:30.	世界の時刻
⑤	Do you have a pen?	Do you have a pen? Yes, I do. / No, I don't.	文房具セット
6	Alphabet	How many letters? I have six.	アルファベット 小文字
7	What do you want?	What do you want? I want potatoes, please.	買い物、メニュー
⑧	This is my favorite place.	Go straight. Turn right / left.	校内の場所
9	This is my day.	I wake up at 6:00. I eat breakfast at 7:00.	一日の生活

一方、表4の『Hi, friends! 2』の内容で4年生の「外国語活動」用教材『Let's Try! 2』に使用されている内容は、Lesson 1で扱わ

れていた表現Do you have ~?とLesson 4の道案内の表現のみである。それ以外のLesson 2, 3, 5, 6, 8は5・6年生の『We Can! 1』『We Can! 2』に盛り込まれている。表5・表6の『Let's Try! 1』、『Let's Try! 2』の内容の内、Unitの番号を四角囲みした単元以外は、新たに「外国語活動」で扱う内容として取り入れられた内容である。アルファベットの文字の認識やWho are you?, What time is it?といった本来英語学習の初期の段階で扱われるべき内容が含まれている。

表7・表8の『We Can! 1』、『We Can! 2』の内容の内、『Hi, friends! 1』、『Hi, friends! 2』から取り入れられているものは、Unitの番号を四角囲みした7つの単元である。

表7『We Can! 1』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
1	Hello, everyone.	Nice to meet you. How do you spell it?	自己紹介
②	When is your birthday?	My birthday is August 19th. What do you want for your birthday?	誕生日カード
③	What do you have on Monday?	Do you have P. E. on Monday? I study math.	世界の子どもたちの時間割
④	What time do you get up?	I usually get up at 7:00. I always wash the dishes.	一日の生活
⑤	He can run fast. She can do kendama.	Can you sing well? He / She can sing well.	先生のできる こと、できないこと
⑥	I want to go to Italy.	Where do you want to go? I want to see the Colosseum.	海外旅行
7	Where is the treasure?	Go straight for three blocks. Turn right at the third corner.	道案内、宝探し
⑧	What would you like?	What food would you like? I'd like spaghetti.	料理の注文
9	Who is your hero?	He / She is god at playing tennis.	尊敬する人物

表8『We Can! 2』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
1	This is ME!	I can play soccer well. I want to go to Brazil.	自己紹介
2	Welcome to Japan.	In summer, we have Star Festival.	日本文化
3	He is famous. She is great.	I can cook. Who is this?	世界で活躍する 人物
4	I like my town.	We have / don't have a gym. Sakura-cho is a nice town.	自分たちの町
5	My Summer Vacation	I went to my grandparents' place. It was fun.	夏休みの思い出
⑥	What do you want to watch?	What sport do you want to watch? I want to watch wheelchair basketball on TV.	オリンピック・ パラリンピック
7	My Best Memory	What's your best memory? My best memory was our school trip.	小学校生活の思 い出
8	What do you want to be?	I want to be a vet. I can save animals.	自分の将来の夢
9	Junior High School Life	I want to join the soccer club / make many friends.	中学校でやって みたいこと

5年生の9単元の内6単元は『Hi, friends!』の内容を踏襲している。一方、6年生教材『We Can! 2』の中で『Hi, friends!』から使用している内容はUnit 8のWhat do you want to be?のみである。これは学習内容と児童の成長時期との関連に影響されていると考えられる。教科「外国語」として新たに扱われている内容は、3人称のhe, she, 一般動詞, be動詞の過去形などである。

3.2 小学校外国語検定教科書の分析

次に新学習指導要領による教育現場で使用されている文部科学省による検定教科書について分析を行う。戦後初めて小学校において教科化された「外国語（英語）」で使用される検定教科書は以下の7社による教科書である。

- New Horizon Elementary English Course 5, 6 (東京書籍) (NH)
 - Here We Go! 5, 6 (光村図書) (WG)
 - Crown Jr. 5, 6 (三省堂) (CJ)
 - Junior Sunshine 5, 6 (開隆堂) (JS)
 - One World Smiles 5, 6 (教育出版) (OW)
 - Junior Total English 1, 2 (学校図書) (JT)
 - Blue Sky Elementary 5, 6 (新興出版社啓林館) (BS)
- (出版社の後のアルファベットは本稿での教科書名の略語)

各社とも5年生用と6年生用の教科書を作成しているが、東京書籍のみ、それに加えて英語の単語や表現を収録した冊子を出版している。

以下、各社の学年ごとの教科書における単元構成(単元名, 主な言語材料, 題材)を表としてみとめ、『We Can! 1』, 『We Can! 2』の内容との比較を行った。

表9 『NEW HORIZON Elementary 5』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	Hello, friends.	How do you spell your name? What sport do you like?	自己紹介
②	When is your birthday?	When is your birthday? What do you want?	誕生日プレゼント
③	What do you want to study?	What do you have on Mondays? What do you want to study?	教科, になりたい職業
④	He can bake bread well.	Can you swim fast? She can sing well.	身近な人の紹介
⑤	Where is the post office?	Go straight. Turn right. You can see it on your left.	道案内
⑥	What would you like?	I'd like a hamburger. How much is it?	メニューを注文する
⑦	Welcome to Japan.	Why do you like winter? What do you do on New Year's Day?	日本の四季や文化
⑧	Who is your hero?	Why is he your hero? He is always kind to me.	自分のヒーローの紹介

表10 『NEW HORIZON Elementary 6』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	This is me!	Where are you from? What animals do you like?	自分についてスピーチ
②	How is your school life?	Where do you live? What do you usually do on Sundays?	日常生活 宝物紹介
③	Let's go to Italy.	Where do you want to go? I want to go to France. You can see the Eiffel Tower.	国や地域への旅行

Unit	Title	主な言語材料	題材
④	Summer Vacations in the World	How was your summer vacation? I enjoyed camping.	夏休みの思い出
5	We all live on the earth.	Where do lions live? Lions live in the savanna.	地球上の生き物
6	Let's think about our food.	Where is the beef from? The beef is from Australia.	食生活
⑦	My Best Memory	What is your best memory? We saw many temples.	小学校生活の思い出
⑧	My Future, My Dream	What do you want to do in junior high school? I want to enjoy sports day.	中学校生活に向けたスピーチ

『NEW HORIZON Elementary』は7社が作成した小学校外国語教科書の中で全国での採択率が最も高い教科書である。『NEW HORIZON Elementary』は5年生, 6年生用のテキストに加えて, 2年間の学習を通して使用できる『Picture Dictionary New Horizon Elementary English Course』を作成している。表現活動に必要な語彙や表現集を使用させることで児童の活動をサポートすることが目的である。これは他の教科書に見られない特徴となっている。

『NEW HORIZON Elementary』もその多くの単元の内容は, 文部科学省作成の『We Can!』の内容と同じである。単元の数字が四角囲みされているものが『We Can!』と共通する内容を扱った単元を示している。6年生のUnit 5と6の2単元のみが『We Can!』で扱われていない題材を扱っている。内容は国際連盟が提唱しているSDGs(持続可能な開発目標)に関するものであり, 地球上の絶滅危惧種や食物連鎖, 安全な食生活といった小学校高学年の知的興味・関心を引く内容となっている。

表11, 表12は光村図書による教科書『Here We Go!』の単元構成をまとめたものである。

『Here We Go!』の内容は5年・6年ともほとんど『We Can!』の単元の内容を取り入れている。扱う学年も『We Can!』を踏襲しており, 他社と比較して最も『We Can!』の内容に近い教科書となっている。扱う言語材料及び題材もほぼ『We Can!』と同じ内容となっている。

表11 『Here We Go! 5』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	Hello, everyone.	I like red. How do you spell it?	自己紹介
②	When is your birthday?	I want a pink pencil case.	誕生日プレゼント
③	What do you have on Monday?	What subjects do you like?	好きな教科
④	What time do you get up?	What time do you get up? I always do my homework.	1日の生活
⑤	He can run fast. She can do kendama.	He can play baseball. Can you ride a bicycle?	できること, できないこと
⑥	I want to go to Italy.	Where do you want to go? You can visit Rome.	行きたい国
⑦	What would you like?	I'd like French fries.	料理の注文
⑧	Where is the gym?	Go straight. Turn right at the first corner.	道案内
⑨	My hero is my brother.	She is a singer. He is smart.	人や職業の紹介

表12 『Here We Go! 6』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	This is me.	I'm from the U.S. I'm good at running.	自己紹介
②	Welcome to Japan.	In spring, we have Children's Day.	日本の行事
③	What do you want to watch?	Do you want to watch wrestling?	オリンピック・ パラリンピック
④	My Summer Vacation	I went to the mountains. It was great.	夏休みの思い出
⑤	He is famous. She is great.	I want new shoes. She is kind and gentle.	職業、人の性格
⑥	This is my town.	We don't have an aquarium. We can enjoy fishing.	町にあるもの、ないもの
⑦	My Best Memory	My best memory is our school trip.	小学校生活の思い出
⑧	What do you want to be?	I want to be a zookeeper.	なりたい職業
⑨	Junior High School Life	I want to join the science club.	中学校でしたいこと

特色ある題材としては、Reviewとして「世界の友達」のタイトルで、計5回に渡ってそれまでに学習した表現を使いながら世界10か国の子どもたちを紹介しているページが挙げられる。

表13 『CROWN Jr. 5』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	I have many yo-yos.	I like dogs. I don't like snakes.	誕生日、持ち物
②	I can jump high.	I can't jump. Can you make a fire?	できること、できないこと
③	She is a cook.	Is he a magician? No, he is not.	職業
④	I get up at 7:00.	What time is it? I eat dinner at 4:30.	一日の生活
⑤	I play soccer on Mondays.	I play soccer on Tuesdays.	好きな教科、時間割
⑥	It is in the box.	Put the hat by the box. Where is Kurobe Dam?	ものの場所や位置
⑦	I want to go to Kenya.	I want to go to Spain. I want to eat pizza.	行きたい国

表14 『CROWN Jr. 6』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
1	We are from India.	We have two cats. We are junior high school students.	友だちや家族
②	We have Children's Day in May.	We have the Doll Festival in March.	日本の行事や学校行事
③	I went to Hawaii.	I saw many kangaroos. I enjoyed fishing.	夏休みの思い出
4	I am hungry.	The giraffe is tall. I am thirsty.	ものの様子や特徴
5	It was green.	It is yellow. It was green. It was a coffee shop.	現在の状態と過去の状態
⑥	I want to be a vet.	She is a librarian. I want to be a carpenter.	将来なりたい職業
7	At This Moment		日本文化、外国の文化

『CROWN Jr.』は言語材料を中心とするシラバスであるが、1単元である決まった1つの題材を扱うのではなく、目標とする言語材料を用いたListeningや物語の聞き取り、平易な英文のReadingやWritingといった言語活動を中心に単元を構成している。Unitの

数は5・6年とも7単元と『We Can! 1』に比べて2単元ずつ少ない構成となっているが、「Get Ready」,「Presentation」といったページを設け、既習事項の復習や次の単元の準備、学んだ内容を生かしたプレゼンテーション活動などに取り組みさせている。5年生では、3人称単数主語he, sheを使った「先生紹介」やグループで日本のおすすめの場所を紹介する「Mt. Fuji is beautiful.」, 6年生では、先生に好きな行事を紹介する「This is our school.」や20年後の自分を紹介する「I want to be a」といった、児童の興味を引くプレゼンテーション活動を設けている。

『We Can!』の内容との重なりを見ると、5年生の内容はほぼ『We Can!』の内容を踏襲しているが、6年生では名詞の複数形や物の様子を表す形容詞などの言語材料に焦点を当てた単元や日本文化や外国の文化といった題材に重点を置いた単元も見られる。

表15 『Junior Sunshine 5』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	Nice to meet you.	外国のあいさつ、アルファベット大文字	名刺交換
②	When is your birthday?	What season do you like? My birthday is June 4th.	季節、誕生日
③	What do you do on Mondays?	What subject do you like? What do you have on Tuesdays?	職業のための時間割
④	Can you do this?	I can jump rope. Can you swim?	プロフィールカード
⑤	Where is your treasure?	Go straight. Turn right. You can see it on your left.	宝物への道案内
⑥	My Hero	He is a good soccer player. He is my hero.	あこがれの人物の紹介
7	Happy New Year	十二支	年賀状作成
⑧	What would you like?	How much is the spaghetti? It's 780 yen.	ランチメニュー
⑨	I love my town.	This is Lake Hamana. It's famous for unagi.	自分の町の紹介

表16 『Junior Sunshine 6』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	We are friends.	Do you like soccer? Yes, I do.	自己紹介
②	What time do you get up?	What time do you get up? I get up at 7:00.	一日の生活
③	Where do you want to go?	I want to go to India. I want to see the Great Wall.	ツアープランナー
④	Welcome to Japan.	We have a castle in Osaka. You can climb Mt. Fuji.	日本の紹介
5	I want to see the Milky Way.	I want to go to the zoo.	短冊に願いを書く
⑥	My Summer Vacation	I went to my grandmother's house. I enjoyed swimming.	夏休みの思い出
7	See the World	I can cook <i>miso</i> soup. We have curry.	世界の衣食住
⑧	What sport do you like?	What sport do you want to play? I want to play baseball.	人気のスポーツ
⑨	My Favorite Memory	What is your favorite memory? I saw beautiful art in Nikko.	思い出を絵本にする
⑩	I have a dream.	What do you want to be? I want to be a teacher.	将来の夢
⑪	Junior High School Life	What event do you want to enjoy? I want to enjoy the chorus contest.	中学校でしたいこと

『Junior Sunshine』の単元内容は、一部実施する学年が異なる場合があるが、ほぼ『We Can!』の内容を取り入れている。『We Can!』では5年生で扱われているWhat timeやWhere do you want to go?などの表現は、6年生で扱われている。一方、『We Can!』では6年生で取り上げられている「町の紹介」は、『Junior Sunshine』では5年生の最後の単元として扱われている。

『Junior Sunshine』の特徴としては、「文字に慣れよう」というページを各学年の巻末に20～25ページ設け、「書くこと」の指導が行えるように設定されていることが挙げられる。また、各学年2つずつ「Project」として学習した内容を用いて言語活動を行わせている。5年生では、歌やクイズ、ゲームといった活動を取り入れた「パーティーを楽しもう」や自己紹介を行う「自分のことを伝えよう」といった活動が設定されている。また6年生では、世界で活躍する人物になりきって自分を紹介する「世界で活躍する自分をしようかいしよう」や学年の最後に、お世話になった人に感謝する「感謝の気持ちを伝えよう」などのプロジェクトが計画されている。

表17及び表18は、それぞれ教育出版の『ONE WORLD Smiles』の5年生と6年生の教科書の単元構成を示している。

『ONE WORLD Smiles』の単元構成は、『We Can!』の内容をほぼ踏襲している。一部学習の順が異なる部分が見られるが、5年生・6年生とも『We Can!』の学習内容と一致している。唯一学習する学年が異なる内容は6年生のLesson 5 What country do you want to visit?で、『We Can!』では5年生で扱っている内容を、5年生で日本国内の都道府県、6年生で外国の国に分けて学習させている。

表17 『ONE WORLD Smiles 5』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	Nice to meet you.	What color do you like? How do you spell your name?	自己紹介
②	When is your birthday?	What season do you like? My birthday is January 10th.	季節, 誕生日
③	I have P.E. on Monday.	I study English with my friends.	夢の時間割
④	This is my dream day.	What time do you get up? I sometimes clean my room.	一日の生活
⑤	I can run fast.	What can you do? I can ride a unicycle.	できること, できないこと
⑥	Where do you want to go?	Do you want to go to Nagano? I want to go to Osaka.	行ってみたい都道府県
⑦	I'd like pizza.	What drink would you like? I'd like coffee.	オリジナル・メニュー
⑧	Where is the station?	Go straight. Turn left at the first corner.	道案内
⑨	This is my dream friend.	Who is your dream friend?	友達になってみたい人

表18 『ONE WORLD Smiles 6』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
①	Let's be friends.	What subject do you like? My birthday is February 2nd.	自己紹介
2	My town is beautiful.	What is your favorite place in our town? Why do you like it?	町のおすすめの場所の紹介
③	Welcome to Japan.	What do you like about Japan in summer?	日本の文化を紹介

Unit	Title	主な言語材料	題材
④	My Summer Vacation	What did you do in your summer vacation? I saw a movie.	夏休みの思い出を絵日記に
⑤	What country do you want to visit?	What country do you want to visit? I want to see the Sagrada Familia.	行きたい国
⑥	Olympics and Paralympics	What sport do you want to try? I want to try archery.	世界で活躍する選手の紹介
⑦	My Best Memory	What's your best memory? My best memory is the school trip.	思い出の学校行事
⑧	What do you want to be?	I want to be a scientist. I like my science classes.	将来の職業
⑨	Junior High School Life	What club do you want to join? I want to enjoy the culture festival.	中学校でしたいこと

『ONE WORLD Smiles』の特徴としては、5年生・6年生とも、紙面に表記する英文は他社の教科書に比べて比較的少なくなっている。これは音声を中心とする指導に重点を置く内容となっているためと考えられる。また、すべての単元の最終活動が明確に提示されているのも特徴と言えよう。5年生 Lesson 2 When is your birthday?では「クラスの誕生日カレンダーを作成する」、5年生 Lesson 6 Where do you want to go?では「外国の友達と一緒に行ってみたい都道府県を紹介する」、6年生 Lesson 4 My Summer Vacationでは「夏休みの思い出を絵日記にして伝える」など、児童の学習意欲を高める言語活動が設定されている。

表19及び表20は、学校図書による教科書『JUNIOR TOTAL ENGLISH』の5・6年生の単元構成を示している。

『JUNIOR TOTAL ENGLISH 1』の構成内容は、『We Can! 1』の内容をほぼ全て含んでおり、Lesson 2のみhow many, how muchなどの「外国語活動」で学習した文法事項を発展させた内容となっている。『JUNIOR TOTAL ENGLISH 2』の単元構成も『We Can! 2』のほとんどの内容を踏襲しており、Lesson 2, 3では習った表現を発展させて、好きな野菜や食べ物、日本の祭りといった題材について学習させている。またLesson 6では5年生で学習した道案内の表現をさらに深めて学習に取り組ませている。

表19 『JUNIOR TOTAL ENGLISH 1』の単元構成

Lesson	Title	主な言語材料	題材
①	What sport do you like?	I like English. Do you have a ruler?	自己紹介
2	How many CDs do you have?	I'm thirsty. How much is this bag?	人の気分, 数値段
③	What do you have on Fridays?	I have a calligraphy lesson on Fridays.	時間割
④	Where is the beach ball?	It's in the blue bag. Go straight. Turn right.	持ち物, 道案内
⑤	What time do you get up on Sundays?	I go cycling at six. I usually get up at five.	一日の生活
⑥	Can you walk on takeuma?	He can play the drum well. Can he fly a kite?	できること, できないこと
⑦	When is your birthday?	My birthday is December 1st. What do you want for your birthday?	誕生日会
⑧	What would you like?	What's this? It's an oyster. I'd like a lobster.	レストランでの注文
⑨	Where do you want to go?	I want to go to Brazil. I want to see a rocket.	行きたい国や都道府県
⑩	Who is your hero?	He is my grandfather. My hero is Tani Mami.	町の人やヒーローの紹介

表20『JUNIOR TOTAL ENGLISH 2』の単元構成

Lesson	Title	主な言語材料	題材
①	I'm from India.	I can make a crane. I'm good at painting pictures.	自己紹介
2	What vegetable do you like?	I like potatoes. I like potato salad.	好きな食べ物・野菜
3	What festival do you want to see?	I want to see the Milky Way. It's interesting.	日本の祭り
④	I went to my grandparents' house.	I saw fireworks. I ate shaved ice. It was fun.	夏休みの思い出
⑤	We have a big park.	We can read many English books in the library. We have a big park.	自分たちの地域
6	Where do you want to go?	Turn right at the second corner. You can see it on your left.	道案内
⑦	What's your best memory?	I enjoyed dancing. I saw your race. My best memory is the school trip.	小学校の思い出
⑧	What do you want to be?	I want to be a firefighter. I want to be an artist.	将来の職業
⑨	Who is this?	He is famous. She is active.	歴史に残る日本人
⑩	What club do you want to join?	I want to join the cooking club. I want to enjoy the school festival.	中学校の生活

『JUNIOR TOTAL ENGLISH』は、writingの活動に重点を置いた紙面構成となっている。5年生では単語レベル、6年生では文レベルのなぞり書きをさせる部分を毎時間設けている。また毎時間学習するtarget sentenceを各時間のページの最初に明記し、児童に目標の表現を意識させるよう工夫されている。紙面構成としては、英文だけでなく日本語による説明文も多いのが特徴となっている。特に英文はWe can read many English books in the library.など比較的多くの語数から構成される英文を使用している。

最後に新興出版社啓林館によって作成された『Blue Sky elementary』の単元構成(表21・表22)について見てみる。

表21『Blue Sky elementary 5』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
Pre	I'm Hana. H-a-n-a.	Hi, I'm Momoka. I like strawberries. Nice to meet you.	自己紹介
①	My birthday is May 10th.	When's the Doll's Festival? It's in March.	行事, 誕生日
②	I study math on Monday.	What subject do you like? I like math. Why do you like music?	時間割
③	I sometimes walk the dog.	What time do you get up? I always walk the dog.	一日の生活
④	She can sing well.	I can run fast. Can you fly?	できること, できないこと
⑤	This is my sister.	Who's this? She's my mother. Hana is good at cooking	身近な人や好きな人の紹介
⑥	I want to go to France.	Where do you want to go? I want to go to Italy.	行きたい国
⑦	Where's the park?	Where's the cat? The cat is on the chair. It's in front of the bookstore.	いろいろなものの場所
⑧	I'd like pizza.	What do you want for lunch? I want curry and rice. How much is it?	レストランでの注文

表22『Blue Sky elementary 6』の単元構成

Unit	Title	主な言語材料	題材
Pre	I can speak Japanese.	I like animals. I want soccer shoes. I have a dog.	自己紹介
1	I'm from Tokyo, Japan.	I'm good at swimming. My favorite subject is math.	外国の子どもたちの自己紹介
②	Welcome to Japan.	You can visit Kiyomizu Temple in Kyoto. It's beautiful.	自分の住む地域でできること
③	I want a big park in our town.	This is our town. We have a library. We can read many books.	自分の住む地域の紹介
④	My summer vacation was great.	How was your summer vacation? It was great. I went to the beach.	夏休みの思い出
5	What did you do last weekend?	What did you do yesterday? I played tennis.	自分がしたこと
⑥	I enjoyed school.	My favorite memory is the school trip. I bought a teacup.	小学校の思い出
⑦	I want to be a vet.	What do you want to be? I want to be a cook.	将来つきたい職業
⑧	I want to join the brass band.	What club do you want to join? I want to join the badminton team.	中学生の生活

『Blue Sky elementary』の単元構成の特徴は、各学年最初に「Pre Unit」を設け、自己紹介や前年度の復習を盛り込んでいることである。5年生の単元内容は『We Can! 1』の内容とほぼ一致している。6年生の単元内容の多くは『We Can! 2』の内容を取り入れているが、『We Can! 2』で扱われている「人物紹介」や「オリンピック・パラリンピック」は扱っていない。『Blue Sky elementary』独自の単元としては、出身を伝える表現を用いた世界の子どもの紹介を扱った単元や動詞の過去形を学習するUnit 5が挙げられる。

『Blue Sky elementary』の特徴としては、target sentenceは比較的少ない語数で構成されたものを使用しており、児童が覚えやすいものとなっている点が挙げられる。またWhen's the Doll's Festival?のように会話表現を意識した短縮表現を多く使用している。「書くこと」の指導においては、アルファベットや単語、英文をなぞらせるだけでなく、自己表現を考えさせ英語で書かせる活動を取り入れている。

表23 各社教科書における『We Can! 1』の内容の扱い

Unit	言語材, 題材	NH	WG	CJ	JS	OW	JT	BS
1	hello	5-1	5-1	5-1	5-1	5-1	5-1	Pre
2	birthday	5-2	5-2	5-1	5-2	5-2	5-7	5-1
3	Subjects	5-3	5-3	5-5	5-3	5-3	5-3	5-2
4	what time		5-4	5-4	6-2	5-4	5-5	5-3
5	can	5-4	5-5	5-2	5-4	5-5	5-6	5-4
6	want to go	6-3	5-6	5-7	6-3	5-6	5-9	5-6
7	where	5-5	5-8	5-6	5-5	5-8	5-4	5-7
8	would like	5-6	5-7		5-8	5-7	5-8	5-8
9	who	5-8	5-9		5-6	5-9	5-10	5-5

(数字は学年 - Unit)

表24 各社教科書における『We Can! 2』の内容の扱い

Unit	言語材料, 題材	NH	WG	CJ	JS	OW	JT	BS
1	Self-introduction	6-1	6-1		6-1	6-1	6-1	Pre
2	we have	5-7	6-2	6-2	6-4	6-3		6-2
3	he, she		6-5	5-3			6-7	
4	My Town		6-6		5-9	6-2	6-5	6-3
5	Summer Vacation	6-4	6-7	6-3	6-6	6-4	6-4	6-4
6	want to watch		6-3		6-8	6-6		
7	Memory	6-7	6-7	6	6-9	6-7	6-7	6-6
8	want to be		6-8	6-6	6-10	6-8	6-8	6-7
9	want to join	6-8	6-9		6-11	6-9	6-10	6-8

(数字は学年 - Unit)

教科書会社7社が作成した教科書の単元構成要素の分析をとおして分かることは、各社とも単元内容の多くは『We Can!』の内容を多く取り入れているということである。表23と表24は、各会社の教科書の単元の内容と『We Can! 1』、『We Can! 2』の単元との関連を示したものである。表23・表24のUnitは『We Can!』のUnitを示しており、5年生のUnit 2の誕生日を題材とした単元は、New Horizonでは5年生のUnit 2で、Crown Jr.であれば5年生Unit 1で扱われていることを示している。

表23を見ると、Unit 4 What time do you get up?, Unit 6 I want to go to Italy.の内容は一部の教科書では6年生で扱われているが、それ以外はほとんど5年生の学習として盛り込まれていることが分かる。またUnit 4 What time do you get up?, Unit 8 What would you like?, Unit 9 Who is your hero?を扱っていない教科書は1社ずつである。それ以外の単元は全ての教科書で扱われている。

各社の5年生の教科書では『We Can! 1』の内容が多く使用されているのに対して、6年生において使用されている『We Can! 2』の内容は単元によって異なっている。Unit 3 He is famous. She is Great., Unit 6 What do you want to watch?で扱われている「人物紹介」や「オリンピック・パラリンピック」を扱っている教科書は7社中3社にとどまっている。それ以外の単元の内容についてはほとんどの教科書で扱われている。特にUnit 5 My Summer VacationとUnit 7 My Best Memoryは全ての教科書で扱われている。また日本文化をテーマにしたUnit 2 Welcome to Japan, 将来の夢を扱ったUnit 8 What do you want to be?, 中学校生活を題材にしたUnit 9 Junior High School Lifeは7社中6社で使用されている。

このように7社の検定教科書が文部科学省の『We Can!』の影響を強く受けている事実の背景の1つには、小中連携の問題が挙げられる。異なる地域からの生徒を受け入れる中学校では、小学校における外国語教育の内容のある程度の統一性が求められる。またもう1つの問題としては、日本の外国語教科書のシラバスの特性が挙げられる。特に、これまで外国語学習の開始学年であった中学校のカリキュラムは文法シラバスによるものであり、単元構成は目標とする文法事項を中心に構成されてきた。今回の新教育課程で使用される検定教科書で扱っている文法事項はほぼ『We Can!』で扱われていた文法事項であるため、単元の内容も『We Can!』に似た内容にならざるを得ない。

Dubin & Olshtain (1986, p. 37) がA great deal of attention has

been paid to the particular language elements that are included in a syllabus and to the organizational system according to which they are presented. と述べているように、これまでシラバスを通して学習させる特定の言語要素(文法項目)にあまりにも多くの注意が払われてきた。日本の英語教育においてもそうであり、英語教育の目標においてコミュニケーション能力が重要な要素を占めるのであれば、これまでの文法シラバスを中心とした教科書の単元構成を見直す必要があると考える。

4. 研究の成果と今後の課題

今回の研究の目的は、新学習指導要領実施のもと小学校現場で使用される外国語検定教科書の分析を行うことであった。7社の出版社による検定教科書の単元で扱われている言語材料、題材などの構成要素の分析を行った。また2020年度からの小学校学習指導要領実施の移行期間において文部科学省により作成された小学校外国語教材『We Can!』と検定教科書との構成要素の比較を行うことによって、各社の検定教科書の特徴を分析した。

本研究の結果明らかになったことは、7社の検定教科書のすべてが、言語材料、題材を中心とする単元構成要素において、文部科学省の小学校外国語教材『We Can!』の影響を強く受けているということである。一部の教科書ではSDGsに関する題材を扱っており、小学校高学年の知的興味・関心に応える内容となっているものも見られるが、全体的には外国語を通して高学年の児童の興味・関心に応えるためにはさらなる内容の充実が求められる。

7社の検定教科書が『We Can!』の内容を踏襲している結果、シラバスはこれまでの中学校検定教科書と同様に文法シラバスとなっている。そのため、これまで「外国語活動」の授業実践から培われてきた、中学校とは異なる小学校外国語教育の特性を生かすことが難しい状況を生み出していると考えられる。

本研究を通して、小学校における外国語教育の問題点と今後の教育の方向性のある程度探ることができたと考える。小学校外国語教育においては、3・4年生で実施される「外国語活動」と5・6年生で実施される「外国語」の関連性を重視しながら、教科「外国語」では、外国語だけでなく外国の生活・文化、環境、平和、人権など世界が抱える問題など、小学校高学年の児童の知的興味・関心を高める学習が求められる。また文法シラバスから脱却して、児童が興味・関心を持つ題材や実際に生活において体験する場面などに焦点を当てたシラバスの構築が大切であると言える。

今後の研究課題としては、小学校「外国語」学習の前提となる「外国語活動」における外国語教育及び教材の在り方の研究と新学習指導要領における中学校の教科書の分析が挙げられよう。

引用参考文献

- Dubin, F. & Olshtain, E. (1986). *Course Design*. Cambridge: Cambridge University Press.
 Nunan, D. (1988). *Syllabus Design*. Oxford: Oxford University Press.
 Tyler, R. W. (1949). *Basic Principles of Curriculum and Instruction*. Chicago: The University of Chicago Press.
 出口マクドナルド友香理 (2019) 「小学校外国語科『We Can!』の

- 教材分析－異文化理解の視点から－』『中部地区英語教育学会紀要 48巻』89-96
- 早瀬沙織 (2017)「小学校英語教育における4技能の視点からの『教科書』分析－韓国・中国の事例を参考にして－』『小学校英語教育学会誌 14巻01号』195-209
- 平川晴菜・萬谷隆一 (2018)「思考力・判断力の視点からの国内外の小学校英語教科書・教材における活動分析』『北海道教育大学紀要 教育科学編』69(1), 139-147
- IID, Inc. (2016)「文科省が小学校用の英語補助教材を作成」
<https://resemom.jp/article/2016/05/06/31296.html> 2021.6.30
 データ取得
- 文部科学省 (2012)「Hi, friends! 1 を活用した年間計画例」
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2012/07/10/1315115_01_1.pdf 2021.6.17
 データ取得
- 文部科学省 (2012)「Hi, friends! 2 を活用した年間計画例」
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2012/07/10/1315115_02_1.pdf 2021.6.17
 データ取得
- 文部科学省 (2017)「小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック」
https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/_icsFiles/afieldfile/2017/07/07/1387503_1.pdf 2021. 6.30
 データ取得
- 王林鋒 (2013)「英語教育における教科書教育の展望と課題』『東京大学大学院教育学研究科紀要』53, 247-253
- 佐藤剛・秋田谷桃花 (2018)「Hi, friends! と中学校の教科書の語彙的比較－頻度とコロケーションの観点から－』『弘前大学教育学部紀要 第120号』111-119
- 杉山明枝 (2018)「公立小学校『外国語活動』導入の経緯とその進展の過程：副教材『英語ノート』から『Hi, friends』への流れを中心に』『大妻女子大学英語教育研究所紀要 1』83-94
- 立花千尋 (2016)「小学校英語の教科化に向けた授業構築の研究－気づきを重視した暗示的指導から明示的指導への移行に焦点を当てて－』『姫路大学教育学部紀要 第9号』69-83
- 立花千尋 (2018)「小学校外国語科における新教材TextのDiscourse分析－新教材“Let's Watch and Think”のLet's Watch and Think とSmall Talkに焦点を当てて－』『姫路大学教育学部紀要 第11号』39-58
- 津村敏雄 (2021)「小学校英語教科書の研究』『東洋学園大学紀要』29,177-193
- 米崎里・伊東治己 (2010)「フィンランドの小学校の英語教科書分析－Autonomyの視点から－』『小学校英語教育学会紀要 10巻』37-42

A Study on the Elementary School Foreign Language Textbooks in the New Course of Study

Noriaki WADA

Abstract

The purpose of this study is to analyze the new elementary school English textbooks authorized by the MEXT (Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology) in the new Course of Study, which has started in elementary schools in 2020. Especially it is to examine the teaching materials and subjects included in the seven authorized English textbooks and compare them with those in the English textbooks “We Can! 1” and “We Can! 2,” which were made by the MEXT.

By examining the teaching materials and subjects included in the seven authorized English textbooks, the two following findings were recognized.

1. The unit elements of teaching materials and subjects included in the seven newly-made elementary school English textbooks are strongly influenced by “We Can! 1” and “We Can! 2.”
2. The fact that the seven authorized English textbooks follow the wake of the MEXT textbooks “We Can! 1” and “We Can! 2” shows the seven textbooks are based on the structural-grammatical syllabus, making it difficult for teaching English in elementary school to differ from that of junior high school.

keywords : the New Course of Study, English education in elementary school, Foreign Language textbooks authorized by the MEXT, unit elements